

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成19年8月2日(2007.8.2)

【公開番号】特開2002-43431(P2002-43431A)

【公開日】平成14年2月8日(2002.2.8)

【出願番号】特願2000-227759(P2000-227759)

【国際特許分類】

H 01 L	21/82	(2006.01)
G 06 F	17/50	(2006.01)
H 01 L	21/822	(2006.01)
H 01 L	27/04	(2006.01)

【F I】

H 01 L	21/82	W
G 06 F	17/50	6 5 8 K
G 06 F	17/50	6 5 8 V
H 01 L	21/82	C
H 01 L	27/04	H
H 01 L	27/04	D

【手続補正書】

【提出日】平成19年6月15日(2007.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】所定の配線をシールドするシールド回路を設計するシールド回路設計装置において、

前記所定の配線を駆動するセルを複製し、配置するセル複製/配置手段と、

前記セル複製/配置手段により複製されたセルに接続されたシールド配線を前記所定の配線に沿って生成するシールド生成手段と

を備えることを特徴とするシールド回路設計装置。

【請求項2】セル複製/配置手段は、シールド配線を駆動するセルを、駆動能力の低いセルとする

ことを特徴とする請求項1記載のシールド回路設計装置。

【請求項3】所定の配線をシールドするシールド回路を設計するシールド回路設計装置において、

前記所定の配線を駆動するセルの入力のうちの一部の論理値に対応する論理値でシールド配線を駆動するセルを選択し、前記所定の配線を駆動するセルに接続するセル選択/接続手段と、

前記セル選択/接続手段により選択されたセルを配置する追加セル配置手段と、

前記セル選択/接続手段により選択されたセルに接続されたシールド配線を前記所定の配線に沿って生成するシールド生成手段と

を備えることを特徴とするシールド回路設計装置。

【請求項4】セル選択/接続手段は、セルとして、インバータおよびバッファのいずれかを選択する

ことを特徴とする請求項3記載のシールド回路設計装置。

【請求項5】セル選択/接続手段は、第1のシールド配線を駆動する第1のセルと

、第2のシールド配線を駆動する第2のセルとを直列に接続し、

シールド生成手段は、前記第1のシールド配線と前記第2のシールド配線とを前記所定の配線に沿って生成する

ことを特徴とする請求項3記載のシールド回路設計装置。

【請求項6】セル選択／接続手段は、第1の配線を駆動するセルと、第2の配線を駆動するセルとを並列に接続し、

シールド生成手段は、前記第1の配線および前記第2の配線を、シールド配線として前記所定の配線に沿って縦列に生成する

ことを特徴とする請求項3記載のシールド回路設計装置。

【請求項7】セル選択／接続手段は、シールド配線を駆動するセルとして、駆動能力の低いセルを選択する

ことを特徴とする請求項3記載のシールド回路設計装置。